

## 会議録

1 附属機関の名称

犬山市文化財保存活用地域計画策定委員会

2 開催日時

令和2年10月23日（金） 午後2時から午後3時40分まで

3 開催場所

犬山市役所2階 201・202 会議室

4 出席した者の氏名

（1） 委員

赤塚次郎、笈真理子、鬼頭秀明、佐藤正知、村上恵美子、四辻秀紀、奥村好樹、中田哲夫、大塚友恵、丸山和成、川口佐織（代理：洲寄和宏）

（2） オブザーバー

村上佳代（文化庁地域文化創生本部広域文化観光・まちづくりグループ 文化財調査官）

（3） 執行機関

山田市長、滝教育長、中村教育部長

（歴史まちづくり課）中村課長、加藤課長補佐、渡邊統括主査、加藤主査

5 趣旨説明・議題

趣旨説明：文化財保存活用地域計画について

議 題：犬山市文化財保存活用地域計画策定事業について

6 傍聴人の数

0人

7 内容

（1） 委員長・委員長代理の選任

委員長に赤塚次郎委員が選任され、委員長代理に鬼頭委員が指名された。

（2） 署名人の指名

赤塚委員長より、以後名簿順でお願いしたい旨の提案があり、今回の会議は鬼頭委員と笈委員にお願いすることとなった。

### (3) 趣旨説明

#### ① 文化財保存活用地域計画について（文化庁 村上調査官）

文化庁より地域計画の趣旨、法定化に至った背景および今後の計画作成に対するアドバイスをいただいた。

#### ② 愛知県文化財保存活用大綱について（愛知県県民文化局文化部文化芸術課文化財室 洲寄室長補佐）

愛知県より愛知県文化財保存活用大綱について説明をいただいた。

### (4) 議題

#### 議題 1：犬山市文化財保存活用地域計画策定事業について

事務局より、資料 2-1 に基づき犬山市文化財保存活用地域計画作成趣旨および今後のスケジュールについて説明をした。

また、資料 3-1 の「文化財データベース項目(案)」および資料 3-2 の「文化財カルテ」について説明し、委員の意見を求めた。

#### 【質疑応答】

委員：文化財データベースは一般公開するものか。仮に一般公開する場合、個人名等の取り扱いをどうするのか。

事務局：調査の記録として個人情報も重要であると考え。公開できる部分は公開するが、記録として事務局で保管しておく情報と公開して差し支えない情報とを分ける必要があるため、その分け方については今後検討していく。

委員：課題の抽出にあたって、管理・活用していく上での所有者が抱く課題についてもヒアリングしていただきたい。

市が所有する文化財の保存や活用のための人材育成に係る資金の調達について考えないといけない。

本計画では、防災に関する取組を重点事業として位置づけていただきたい。

事務局：今後のヒアリング実施および計画作成において参考にさせていただく。

委員：既に指定等をされている文化財については、カルテの別紙として文化庁が指定等をした理由が記載されている資料を添付してはどうか。

カルテの作成にあたり、「管理状況」の表現を「保存の現状」等としてはどうか。また、「管理と活用上の課題」に例示されている「※老朽化・破損状況等」の文言は、「保存の現状」に移動させた方がよい。

歴史文化資源と文化財の定義を明確にする必要がある。会議資料を見ると、文化財に選ばれなかったものを歴史文化資源と位置づけているように思われる。本来は歴史文化資源を含めて未指定文化財とするべきではないか。

事務局：歴史文化資源の「名所・旧跡」や文化財種別の「史跡・名勝」等、同様に分類できるものがあるため、内容を再度検討したい。

委員：カルテの作成にあたって、当該文化財における歴史的な位置づけや意味まで含めて作成したほうが今後の活用につなげやすいように思われる。

- 委員：文化財だけでなく、周辺情報も併せて記述しておき、仕分けは後であればよい。
- 委員：カルテの作成にあたって、企業の創始者や詩人等の人物は、「民話等」に含まれるのか。
- 事務局：それぞれの分野で入ってくると思われる。
- 委員：楽田や羽黒等の地名も含めてほしい。
- 委員：民俗的な行事や年中行事を含めて犬山独特の文化財を洗い出してほしい。
- 委員：「地域のお宝」とされる地域資源の情報収集にあたっては、市民へのヒアリング特に歴史に興味のない人の意見もヒアリングしていただきたい。
- オブザーバー：未指定文化財が5年後にどれだけなくなるかという調査で、都市部、農村部関係なく10%減るという結果が出ている。文化財の保存においては、地域の人たちが直接管理するわけではなくても、「見つけた」という価値の共有が大切である。地域の見守りの目があることが文化財を継承していく手段の一つになりえる。
- 委員長：本日委員から出た意見を受けて、カルテの作り方等、再度事務局で精査していただきたい。
- 事務局：その都度相談させていただきながら進めたい。

#### (5) その他

##### 【オブザーバーからのコメント】

本日の会議の様子から、犬山市は大丈夫だと思いながら帰ることができそうである。地域と一緒に取り組むということについて、犬山市はこれまでも経験があると思われるため、そうした経験の蓄積を基にしながら進めていただきたい。

##### 【愛知県からのコメント】

地域計画は犬山市における文化財保存活用の総まとめになるため、愛知県としても協力していきたい。本日の意見を他市町村への説明の際に活かしていきたい。